

野蒜復興新聞

第3回野蒜まちづくり計画策定検討委員会

まちづくりの具体的な活動に向けて

まずは野蒜を知ることから



野蒜まちづくり協議会
 イメージキャラクター
 マックン

10月24日(土)、第3回野蒜まちづくり計画策定検討委員会が開催されました。今回は、まちづくりの具体的な活動をどのように行うかという観点から計画策定に係るコンサルタントの宮原氏による講演が行われました。講演の中で同氏は、まず野蒜まちづくり計画策定をスタートとし、完成した計画に沿って各地区の元気づくりプログラム(食や運動、おもてなし活動等)を企画しながら、最終的には人の出番づくりのための仕掛けと仕組みを作る

まちづくりの具体的な活動を具体的な事例も交えつつ講演されました。

後半では多くの委員の方々との意見交換がされました。



仕事場を作ることや若者の定着化に繋がります。宮原氏は具体的に『ハーブ』を商品化したものづくりの事例を挙げ、説明されておりました。会の後半では野蒜地域のものづくりについて、多くの委員の方々と意見交換が行われました。野蒜地域にはその名の由来と言われている『ノビル』という植物が多くあり、これを活用するのも良いのではないかとこの意見もあり、各々のものづくりの具体的なイメージを描いていた様子でした。

野蒜まちづくりに関する第2回ワークショップのご案内

日時.. 11月8日(日)

午後1時30分より

場所.. 野蒜市民センター
 テーマ.. 野蒜まちづくりの夢とその実現に向けて

9月13日に行いました第1回目のワークショップでは、皆様方から貴重なご意見を頂きありがとうございました。第2回目も、お友達をお誘いあわせの上、お越し下さい。

地域情報マップ「ひがMAP」

この度、東松島市観光物産協会では、わたし達が住むまちのあんなコトやこんなコト、1つでも多くの新たな発見や、『ここが大好き』が増えてくれることを願い、市民の皆さんに知ってもらいたい東松島市のイイコトをギュッと詰め込んだ地域情報マップを作成いたしました。このマップをきっかけに、市民みなさんの口コミ等による東松島のイイトコ・イイモノ情報の発信に繋いでいただければと思います。サークルや勉強会などで活用いただき、マップを広げてください。ご家族やお友達と東松島市の宝探しをしてみませんか。野蒜のイイトコもきつと見つかりますよ。

◆お問合せ先..
 東松島市観光物産協会
 87-2322



▲野蒜市民センターやNマップでも配布しております。ご希望の団体様へはご提供させていただきますので協会事務局までご連絡下さい。

野 蒜 北 部 丘 陵 振 興 協 議 会

第9回 災害公営住宅部会

10月7日(水)、災害公営住宅部会が開催されました。部会では、住戸位置決めルールについて、前回の部会までに出された意見を集約し作成した案をもとに、位置決めの際の優先世帯の取り扱いについて話し合われました。また、住宅整備については「良いものを早く」という基本姿勢の下、施工業者の公募を工期の短縮や入札の不調を防ぐために工法の制限を設けず様々な方法の採用を検討していくこととしました。次回部会では、住戸位置決めルールについてさらに内容を深めスムーズに位置決めが実施されるよう調整を図るとしています。



優先世帯の取り扱いを議論しています。

第6回住所表記検討委員会

10月8日(木)、住所表記検討委員会が開催され、名称(住所表記)の地番について協議が行われ、番地のふり方について話し合われました。



▲10月8日(木)住所表記検討委員会の様子

第3回役員会・第4回合同会議

10月23日(金)、役員会及び合同会議が開催され、11月1日(日)に小野市民センターで開催予定の臨時総会の内容について協議されました。施設環境検討委員会の検討経過や地区計画などについて報告され、最後に、臨時総会で公開予定のイメージCGが映写され、メーリングが確認されました。



▲10月23日(金)合同会議の様子

第6回施設環境検討委員会

10月22日(木)、施設環境検討委員会が開催され、公園や集会所の整備について話し合われました。各公園に四季を感じられるよう花木等を植栽することが報告され、公園の照明計画についても示されました。



▲UR都市機構より施設の整備状況が報告されました。



▲各委員会の委員長からも検討状況の報告がありました。

野蒜 想いのリレー

宮野森小学校

私の息子は、震災の春に野蒜小学校に入学しました。校舎と体育館は大きな被害を受け、そのため、鳴瀬庁舎の小さな部屋で入学式が行われました。そして翌日からその部屋が教室になりました。

三学期になると、多くの方々の支援のおかげで、プレハブ校舎へ引っ越すことが出来ました。仮設の小学校のため、不便なことも多々ありますが、先生たちのアイデアと尽力のおかげで楽しく学校生活を送っています。

来年の春に宮野森小学校と野蒜小学校が統合し、宮野森小学校が開校します。もうしばらく今の野蒜小学校が使用しているプレハブ校舎へ通学します。来年の冬には宮野森小学校の新しい校舎が完成します。その新しい校舎の建設工事が始まりには「復興の森」が整

備され、子供たちは自然と共に学び、成長していきます。宮野森小学校は「森の学校」として、地域の復興のシンボルとなることでしょう。校舎の使用開始は、三学期の予定ですが、プレハブ校舎で頑張ってきた子供たちに一日でも早く新しい校舎で授業を受けさせてほしいと願っています。

宮野森小学校は、これから何十年、何百年と新しい歴史をつくっていくと思います。その中に、孫、ひ孫が通う日が来ると思うと最後の楽しみが一つ増えました。その日のために、子供を安心して育てられる町になるよう、地域で見守っていかれたらと思っています。



▲宮野森小学校の建築予定地